

活動報告（7月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 農村整備課

表題：【むらマッチ】初のマッチング事例

ひずるしい鎮玉と企業が新たな特産品を開発します

日時：令和5年7月24日（月）

場所：静岡県浜松市



（鎮玉cafeでアイデア出しワークショップ）



（雑穀ふりかけイメージ）

7月24日、「むらマッチⁱ」の初のマッチング事例として、「NPO法人ひずるしい鎮玉」と「株式会社大王製作所」（東京）による邑の魅力が伝わる特産品作りのプロジェクトが開催されました。

このプロジェクトは、浜松市北区引佐町の旧鎮玉エリアの地域振興に取り組む「NPO法人ひずるしい鎮玉」と特産品開発のノウハウを持った「（株）大王製作所」が邑を元気にすることを共通の目的として始めました。

当日は、プロジェクト関係者（12名）を中心に商品の方向性を考えるため、邑の魅力と課題の棚卸や特産品のアイデア出しのワークショップが行われ、鎮玉cafeⁱⁱが利用している雑穀を独自にブレンドした「雑穀ふりかけ」というアイデアが挙がりました。今後は、国産雑穀農家への支援や食べやすく健康に良い商品の実現を目指し、開発を進めていきます。

8月21日に、地域住民と試作品を使ったワークショップを予定しています。

ⁱ 県が令和5年4月から運営を開始した、新たなビジネスを想像するスキルやアイデアを有する企業・大学等の情報と農村の要望や課題を共有する場となるプラットフォームサイト

ⁱⁱ ふじのくに美しく品格のある邑に登録されている「ひずるしい鎮玉」が令和5年4月から地域の子育て世帯が働ける場づくりの一環として運営を開始したカフェ。無農薬の食材を使用した手作りランチや森林に囲まれた心地よい空間等が人気。